

業績アップのための管理職研修が
できるようになる！

部下指導コーチング



時代は、いつの間にか多様化を極めていきます。それは「一つの問題に対して、答えが一つではない」という複雑な社会であるということです。

また、今日の正解は、1年後には不正解になっているくらいのスピードで時代が動いています。そんな中、求められるのが、全天候型のリーダーです。つまり、どのような状況においても、前向きに最前を尽くし、自立型の部下を育成できる人材です。日本褒め言葉カード協会の「リーダーのための部下指導コーチング講座」は、コーチングの技法を中心に、ティーチング、メンタリングまで学べる講座になっています。

◎セミナー内容

- ・4つの原動力
- ・一方的コミュニケーション
- ・双方型コミュニケーション
- ・引き出しの技術
- ・質問の技術
- ・GROWモデル
- ・観察の技術
- ・メラビアン の法則
- ・伝える技術
- ・伝達の技術
- ・3人のレンガ積み の話し
- ・ピグマリオン効果

◎セミナー特典

- ・オリジナルテキストを使用して、企業研修を行えます
- ・ご自身の管理職研修に応用できます

この講座を受講すれば、明日から「部下指導」の管理職研修ができます

2019年～2020年 セミナースケジュール

- ◆品川 高輪倶楽部8階会議室 10時30分～18時30分
・8月11日(日) ・11月12日(火) ・12月28日(土)
・2020年 2月27日(木)
- ◆大阪 エルおおさか研修室3 10時30分～18時30分
・2020年 2月20日(木)

詳細はホームページをご覧ください

<http://homekotoba.jp>



開催1週間前までの
申込は早割110,000円
(通常165,000円) ※再受講10,000円



【講師紹介】

藤咲徳朗 企業研修講師・社労士・一般社団法人日本褒め言葉カード協会理事長。

楽習メソッドを用いた「褒める・認める・感謝する」企業研修のカリキュラムを開発して、日本各地で年間300日以上を企業研修やセミナーに費やす。これまで教えた受講者は延べ15万人以上。15年間セミナー売上の累計は3億円を超える。2016年4月に日本褒め言葉カード協会を設立し、コンプレメントの概念を導入した、褒め言葉カードセミナーを日本各地で開催している。

◇取得資格:社労士、NLPマスターコースなど。

◇ミッション:「子どもたちの未来に夢と希望を与える」

一般社団法人日本褒め言葉カード協会 理事長 藤咲徳朗

〒111-0033 東京都台東区花川戸1-2-8-901 Mail:jimukyoku@homekotoba.jp

部下指導コーチング研修の受講者の声

●特定社会保険労務士の野口正憲さん

このセミナー プログラムは管理職・リーダーに気づきを与えるのに最適なコンテンツ、内容になっていると感じました。そして、藤咲先生の進行の仕方は素晴らしいと思いました。

セミナーを受けて、知識を教えるだけでなく、今回のセミナーのように体験・体感できる実習形式の方が深く受講生に落とし込めるのだと思いました。

新入社員から主任・リーダー、そして、管理職までの一連の研修のプログラムをお客様に提案したいと思います。

まずは、お客様のヒヤリングをして、問題点を傾聴するようにします。知識を教えるだけの教育研修でない「部下指導コーチングセミナー」は最強のセミナープログラムだと思います。



●社会保険労務士の石田信隆さん

未経験の部下指導コーチング研修を受講することで、現在、ご提案中の企業様に対して、自信を持って研修の提案をしたいと思って受講しました。

セミナーを受けて、自信を持って企業様に研修を提案できる気持ちが高まってきました。今回の内容をすぐに復習して、企業様に対して、より具体的に研修の内容をご提案してきます。

未経験の方でも、5時間の受講で、明日から部下指導コーチング研修ができます！完璧なテキスト、そして、とても分かりやすく、かつ、講師として気を付ける点のレクチャーが本当にありがたいです。おかげさまでこのカリキュラムで100万円の企業売上を確保できました。



●企業研修講師の荒巻豊さん

今までのコンテンツの限界を感じていましたので、新コンテンツを求めて受講しました。今回のセミナーで、未来を想定し現状を分析して、明るい未来を実現するプロセスをGROWモデルで考えることができました。傾聴や質問の方法を分かりやすく説明することを学びました。

すぐにも使いたい、伝えたいカリキュラムのスキルがあり、自分のコンテンツに活かせる発見がありました。藤咲先生の体感型のセミナーにはより深い気づきがあります。自分が予定している次回の企業研修に活かすためにコンテンツの改善をします。教える内容を体感型に変えるようにします。百聞は一見にしかず、部下指導コーチングセミナーは企業研修でクライアントが求める以上のレベル、クオリティーにセミナーを向上できます。



●企業研修講師・FPの服部正さん

ある企業で、上司・部下のコミュニケーションアップと、部署間のコミュニケーションアップを図りたいというニーズがあり、その研修ができるように学びに来ました。傾聴がまずは大事であることが分かりました。体験型のセミナーなので、本当に実感することができる。

そして、質問の技術、GROWモデル、伝達の技術などがとても役立ちました。セミナーで体験し、理解したことを実践すれば、中小企業のコミュニケーションアップに貢献できるという気づきがありました。

明日から、この研修が必要そうな会社に提案していきます。迷っている時間があれば、すぐに受講すれば、迷っていたことがもったいないことだったと実感できると思います。研修講師をするのであれば、受講するべきセミナーだと思います。

